

令和8年度 第1回かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会企画委員会 議事概要

1 日時 令和8年6月10日(水) 18:30~20:00

2 開催方法 オンライン (※配信場所:総合精神保健福祉センター 1階デイルーム)

3 参加者 (以下、参加者名簿順)

委員: 研究機関(栗原雄大(新里輔鷹先生代理)、北部地区医師会(古謝淳)、中部地区医師会(山口怜(道下聡先生代理))、南部地区医師会(城間直秀)、那覇市医師会(島袋盛洋)、浦添市医師会(山本和儀)、県地域保健課(嘉手納克子)、総合精神保健福祉センター(牧志倫) 欠席: 沖縄県医師会(稲田隆司)

事務局: センター(平安山・國場・浜川・町田)

4 会次第 会議資料参照

(1) 委員紹介

(2) 企画委員長の選出及び副委員長の指名 → 委員長=牧志所長 副委員長=島袋盛洋医師

(3) 報告

1) 「令和8年度かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会(11/6)」の
令和7年度第2回企画委員会後 調整状況・進捗報告について(事務局)

(4) 協議事項と検討結果

①テーマ	令和7年度の研修アンケート結果や、子ども・若者の自殺者数が多い現状を踏まえ選定。本テーマにて平松記念病院理事長・院長の傳田健三先生に打診し、ご内諾をいただいていることが確認され、全会一致で承認されました。講演テーマは仮演題として「児童思春期のメンタルヘルス、うつ、自殺」とし、テーマの内容について講師に講演をいただく。
②プログラム構成案	2部構成とする。 第1部: 県内の児童思春期の臨床現場における状況紹介 仮) タイトル: 「県内の児童思春期の心の問題」 講師: 城間直秀先生(おおきた子どもクリニック院長) 第2部: 特別講義 講師: 傳田健三先生(平松記念病院理事長・院長) 概要: 第1部の講師は、発達分野や精神科・小児科の連携に携わる城間先生に依頼。質疑応答を含めて45分とし、県内の臨床現場の状況について紹介。第2部は特別講義とし、傳田先生から「児童思春期のメンタルヘルス、うつ、自殺」をテーマに講演をいただく、という構成とする。
③座長	・第1部/講演 座長: 泊こざくらクリニック院長 島袋盛洋氏 ・第2部/講演 座長: 山本クリニック院長 山本和儀氏 …事務局より正式に依頼する。
④開催方法	・ハイブリッド開催(現地: 沖縄県医師会館ホール、オンライン: Zoom配信(予定))
⑤「日本医師会生涯教育講座」カリキュラムコード	・第1部【12番: 地域医療】(0.5単位) ・第2部【70番: 気分の障害(うつ)】(1.5単位)
⑥沖縄県医師会報誌及び案内チラシへの広報コメント寄稿	・浦添市医師会 山本和儀委員より寄稿する。…投稿方法は事務局にて確認し、山本委員へ依頼する。
⑦研修後アンケート	・受講者に多い一般内科医などのニーズも想定し、多様なメンタルヘルス課題の他、現代的なニーズを反映した新規項目を追加する。 ・若年層の「ゲーム・インターネット依存」/「睡眠障害」/「性被害防止」 ・子育て(ケアする側・支える人)のメンタルヘルス ・職場での「ハラスメント問題」(ハラスメントやグレーゾーンによる休職など) ・職域における働き方とプライマリーケア(精神障害、うつへの対応)
⑧研修の周知・案内	・例年どおり各地区医師会を通し周知。 ・小児科医会、小児保健協会、子どもの心専門医ネットワーク等、各団体や研修会、ミーティングの機会等を通し、小児科医にも積極的に参加していただけるよう広報する。 ・その他広報の工夫: 申込締め切り後、申込状況が低調な場合は締め切り後の受付や地区医師会を通して再アピールを依頼するなど、柔軟に対応する。研修当日のリマインドメールを送信し、受講拡大を図る。
次年度企画委員会の日程	(令和8年11月6日研修会実施後) 第2回: 令和9年1月27日(水) 18:30~20:00 オンライン予定